

2024年7月

松本歯科大学 卒業生の就業状況に関するアンケートのお願い

本アンケートは、松本歯科大学卒業生の就業状況の確認を行うとともに、松本歯科大学の教育への要望や課題、改善点を聴取し、教育活動等の改善検討に活用することを目的とします。今後の教育活動充実のためご協力をお願いいたします。

[調査対象]

2022年度 松本歯科大学卒業生（2023年度 臨床研修歯科医採用者）

1. ご回答者について
施設名： 松本歯科大学病院
所属・氏名： 初診室（総合診断科・総合診療科）・音琴淳一
2. 卒業生について
2-1 歯科医師としての基本的能力（知識・技能）について
(回答) 知識について:研修管理委員会が主催する基本的に技能に必要な研修会を月曜日夕方を中心に行った。その他、使用頻度の高い材料に関する勉強会を製作販売している企業の協力を得て行った。 それ以外に、病院セミナーやSD研修会、保険関連の講習会、医療安全講習会や院内感染対策の講習会、社会歯科に関する講義など、幅広い機会を提供した。 上記内容については図書館などを活用し、レポートを作成、指導医からフィード・バックを行った。 技能について:初期研修時には保存系を中心に基本技能の修復を行った。 その後は管理診療科の指導歯科医の下にて研修を行った。それ以外に、診療科において研修歯科医専用の診療チェアとマネキンや器具を用意して自主研修に供した。
2-2 コミュニケーション能力や自己研鑽力、社会人としての常識等について
(回答) 毎朝8:30および夕刻17:20のミーティングに出席することにより、病院内の情報共有を徹底している。また不足している情報は、研修歯科医内のLINEネットワークを駆使して供給している。 週ごとにポートフォリオを作成し、指導医への報告、ひいては研修管理委員会へ報告を行うプロセスで、歯科医師同士のコミュニケーション能力向上と、病院内の休暇申請を含めた書類作成を通じて基本的な社会人としての常識を身につけることができた。 初診急患業務を年間を通した班単位で行うことにより、患者さんとのコミュニケーションを経験する機会を獲得した。また班内の研修歯科医同士のコミュニケーションも習熟することができた。担当患者さんとのコミュニケーションができたかどうか、研修終盤に患者さんからの評価を受けることにより、振り返りをおこなうことができた。

緊急時には指導歯科医、研修管理委員長へのメールやPHSを用いた連絡体制を確立して、対応を迅速に行うことができた。

2-3 勤務態度、活躍状況について

(回答)

朝礼と終礼を行うことにより、勤務習慣の基本、感染対策、病院内の情報共有および、各自の研修成果を全員の前で発表するなど、情報の共有を行っている。

専門外来における研修、口腔外科・麻酔科・地域連携歯科における専門研修では全体を常に観察評価し、研修状態を把握した。

勤務状況は、先に述べた朝礼終礼だけでなく、週1回提出を行うポートフォリオにて行い、その結果は月1回の研修管理委員会にて診療科長ならびに指導歯科医と共有している。

2-4 大学教育への要望や課題、改善点をお聞かせください

(回答)

OJTだけでなく、Off-JTによる研修も必要であることから、研修歯科医や臨床研修歯科医の学外における勉強会や学会参加の機会を増やすことを検討しています。

研究に関する興味ができるように、また次年度へのキャリアデザインを構築できるような、デジタルコンテンツを蓄積していく予定です。

大学教育では、臨床実習においても多くの診療機会が与えられるように、研修歯科医の臨床研修から、多くの患者さんへの理解を深めていただけるように努力していく所存です。

協力型施設を含めて、本学の校友の先生方と協働して、より良い臨床研修を構築させていただきます。これからも宜しくお願い申し上げます。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

松本歯科大学 学事室
0263-51-2012